



7月16日、グループホームでは、畑で収穫したトマト、ナス、ピーマンを使って餃子の皮でピザ作りをしました。「色々料理のあるとね」と好評でした。



コロナ禍でお休みしていた風和の里の体操教室を6月から再開しました。「久しぶりね。皆と一緒に体ば動かすとやっぱり楽しかね。」と口々に喜ばれている様子でした。

随 ずっとらばし

皆さんはハマっているものはありますか？私はパンにはまっています。好きになったのは20歳の時、料理教室に誘われたのがきっかけです。昨年、調理師試験に合格した私ですが、20歳の時は事務職をしており、父が調理師のため、父に教われば良いと思っていましたが、パンやケーキも学べるという事で体験でパンのレッスンを受けてみました。そこで手作りした焼きたてのパンの味に感動し、パンを作るのも食べるのも大好きになりました。熱心に通い詰めていると「先生になりません



6月から3回に渡って中山認定こども園の園児と七夕の準備をしてきました。飾りがたくさん出来上がり、立派な七夕飾りが出来ました。ひ孫との共同作業や、苗字が同じ園児と利用者が仲良くなったりと、良い交流が来ていることを利用者も職員も嬉しく思っています。



6月29日、元亀の里の食堂で入所者様と調理教室を行いました。『ガレット』を作ると聞いて、どんな料理かわからない方多いようでしたが、できるのを楽しみに、じゃがいもを刻み、フライパンで焼いて、「初めて作ったけど、モチモチして美味しかった。」と大成功でした。

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。
今月は寿限無の山本夏南子さんです。

か？」と声をかけられ、事務職を辞め、その教室で講師となりました。生徒さんから「美味しかったです。」と言われた時の笑顔は今でも忘れられません。それから食全体に興味をもつようになり、他の場所でも学びたいと思い現在、寿限無の厨房にいます。自分が父と同じ調理師になるとは全く想像もしていませんでした。最近是全国的にパン屋が増え、特に福岡・神戸・京都がパンの激戦区になっています。いつかその3か所で食べ歩きをするのを今はとても楽しみにしています。



せいひ会だより

2023年（令和5年）
8月1日発行
＜第290号＞
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



7月7日、七夕当日は曇りで星は見れませんでした。各施設では、皆さんで手作りした七夕の笹が飾られました。短冊には、「健康で長生きしたい」、「墓参りに行きたい」、「腰の痛みが取れますように」など書かれていました。元亀の里では、彦星と織姫の顔パネルで写真撮影したり、丘の家では、天の川でボール渡しゲームで楽しみました。皆さんの願いがかないますように！

7月の行事

4、6日	誕生会	(通介)
7日	七夕	(各事業所)
下旬	らっきょ植え	(通所リハ)



8月の行事予定

1～9日	精霊船作り	(通介)
5日	誕生会	(通介)
15日	夕涼み会	(GH)
15日～18日	作品展示会	(風和)





岩永ミツエ様 昭和11年7月19日生まれ 87歳になられます。西海市西彼町で生まれ育ちました。幼少期は周囲の人からおとなしい子供だと言われていたそうです。高校卒業後には65歳まで事務職として働き、運転免許は60歳の時に取得されました。教習所の先生に「よく頑張ったね。」と褒めてもらい嬉しかったそうです。海外旅行のツアーにも何度か行かれたとの事で、とても行動的だったそうです。趣味は洋裁・和裁など、手作りするのが好きで自分の洋服を作ったり、お友達に作ってあげたりしていたそうです。風和の里に入居されて3か月余り経ちました。「これから他の入居者の方々と仲良く楽しく過ごしていきたい。」と話されていました。



グループホーム



山下ヨシエ様



田崎タツ様



寿限無ショート



山口ヤスエ様



松野一見様

Life is a work of ART
今月の作品紹介です。



通所介護



前尾ミスエ様 渋谷アケミ様



職員紹介

2023年4月より元亀の里で看護師として勤務しております。佐世保市出身で3月まで病院で勤務していました。元亀の里で働き始めて3か月、利用者の方からたくさんの笑顔と元気をいただいています。私自身看護師になり、元気な方、病氣と闘っている方、ケガで苦しんでいる方など様々な方と接する中で感じたことは、心の支えになっているのは、いつでもご家族だということです。コロナで面会に制限がある中、施設では利用者様方の健康管理をするとともに、心の支えになれるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



- ・いなり寿司
- ・三色そうめん
- ・なすとししとうの煮浸し
- ・スイカ
- ・七夕ゼリー